

目 次

【論文】

内部被ばく検診結果報告におけるケア実践の相互行為分析	須永 将史・黒嶋 智美	7
首都圏の周辺大都市における都市レジームと都市の自律化 ——千葉県千葉市の都市レジーム分析から——	遠藤 智世	19
作田啓一における「放心」概念の検討 ——直線的時間の脱臼と同一性の解体——	佐藤 裕亮	31
「乳房の表象」の意味と影響	菅森 朝子	43
「行政裁量」における審査基準定立に関する社会学的研究 ——在留資格「経営・管理」の不許可及び不交付理由をもとに——	近藤 秀将	55
教育社会学における〈教育効果〉の検証 ——t検定・重回帰分析・パネルデータ分析・傾向スコア・マッチング——	中西 啓喜	67

【研究ノート】

アジアにおける日本のメディア文化交通が意味するもの ——『トランスナショナル・ジャパン』と『文化の対話力』に基づいて——	崔 昌幸	81
---	------	----

【書評】

田代志門『死にゆく過程を生きる——終末期がん患者の経験の社会学』	齋藤 公子	89
----------------------------------	-------	----

【学位論文要旨 博士（社会学）】

戦後和解のコミュニケーションと非対称性 ——元アメリカ兵捕虜問題を事例に——	前川 志津	93
東京のインナーシティにおける「多文化空間」形成に関する社会学的研究 ——新宿区大久保における保育所と関わる事例を通して——	大野 光子	97

【学位論文要旨 修士（社会学）】

原子力災害・避難者とセルフヘルプ・グループ ——東京・首都圏に広域避難した住民と回復の過程——	松下 雅明	101
--	-------	-----

笑う福島／笑わない福島 ——原発事故後のユーモアに関するコミュニケーション社会学的研究——	庄子 諒	103
--	------	-----

在日朝鮮人1世女性のアイデンティティの再検討 ——地域における生活の積み重ねへの意味づけに着目して——	小松 恵	105
--	------	-----

社会学研究科年報規約

執筆要綱

編集後記